



速報

令和5年度国公立大合格者(11月30日判明分)

防衛大 1名合格！ 岡山県立大 1名合格！

※入試制度の変更により学校推薦型選抜等の合格発表日が遅くなっております。今後の合格者については次号以降の進路ニュースや本校のホームページ等でお知らせいたします。

1 令和5年度大学入試の状況

(1) 国公立大堅調、私立大は年々合格しやすく

社会情勢の先行き不透明感と景況悪化を反映して学費の安い国公立大学の志願者が堅調なのに対して、私立大学が大変入学しやすくなっています。大学定員厳格化も緩和され、今年はより一層合格しやすくなると予想されています。

7月号では、津田塾大をはじめとする女子大や大東亜帝国レベルの大学についての話を書きましたが、それ以上の大学でも同様の結果だったことが判明しました。2022年度入試では明治学院大学においても、右表のとおり、5学部6学科で実質倍率1倍台でした。ほとんど県立高校入試レベルの倍率です。ひと昔前には倍率10倍、20倍だったことを考えると隔世の感があります。さらに見ていくと、同大学の経済学科と政治学科の補欠繰上率は、なんと100%です。大学の担当者も「これ以上入学辞退者が出たら定員割れだったかもしれない」と言っていました。

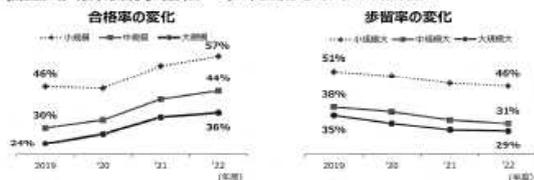
日東駒専より難易度が上の「成成明学」の明治学院大でもこのありさまです。駿台予備校の方も個人的な予想ですが、と前置きした上で、「今年はGMARCHのどこかも崩れていくかもしれない」と言っていました。だから「**MARCHレベルの大学をたくさん受験しておく、いいことがある**」と今年は指導しています」とのことです。

(2) 文系は法・政治、理系は農・医・情報が人気ですが・・・

河合塾によると、文系は公務員人気で法・政治系学部が人気です。理系は農学系、医療系、そして情報系が人気があります。ただし、駿台予備校によると「理系の3系統に関してはいずれも定員が少ない学科ばかりですので、少し志願者が増加するとすぐに倍率が上がる傾向のある学部ばかりですので、心配するほどではありません。むしろ、文系の国際や外国語系統あたりが、航空会社のCA新卒採用復活などのニュースを反映して倍率が上がるかもしれないので要注意です。」とのこと。

2023年度入試の受験環境 河合塾

私立大入試の競争緩和 年々合格しやすい環境に



※日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学入学動向」より
※小規模大は定員数4,000人以下の大学、中規模大は定員数4,001人以上10,000人未満の大学、大規模大は定員数10,001人以上の大学
※合格した学生数/受験者数×100(%)を算出。受験者数に入学希望者数を含む。

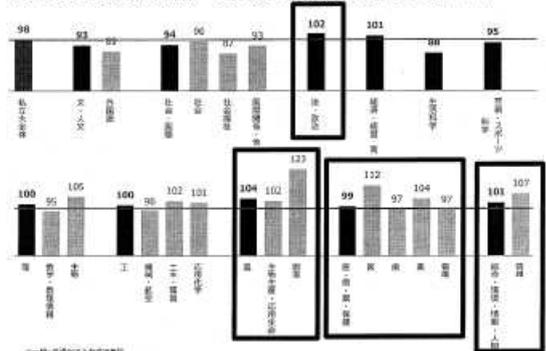
私立大の合格率の変化を見ると、規模に関わらず上昇傾向にあり、2022年度は、小規模大の合格率は52%、受験者の半数以上が合格している。大規模大の合格率は36%だが、3年前から12%右アツシ(アツシ)で、年々合格しやすくなっている。一方、小規模大では最近の3年間、合格者数はほぼ変化していないが、入学者が

明治学院大学実質倍率1倍台の学科

学部	学科	定員	実質倍率	補欠数	繰上率
文	英文	90	1.8	204	11%
	仏文	55	1.9	61	28%
経済	経済	120	1.8	138	100%
社会	社会福祉	60	1.8	50	20%
法	政治	55	1.5	42	100%
国際	国際	100	1.8	43	88%

第2回全統共通テスト模試からみる志望動向 河合塾

私立大の系統別の状況ー理工農学系では女子志望者の比率上昇



ー一般入試共通テスト方式で集計

2 現役生はここから伸びる

(1) D判定は「大丈夫のD」

模試の結果が返却されるたびに、第1志望の大学ではA判定やB判定が出なくてがっかりしている人がいると思います。

右図を見てください。これを見ると志願者全体の6割の生徒はE判定であることがわかります。ということはD判定以上であれば、すでに志願者の上位グループに入っているのです。実際に、C～E判定からも合格者は出ています。「D判定は『大丈夫のD』」…これは千葉大学に合格した卒業生がいつも口にしていた言葉です。みなさんも自分を信じて第1志望をあきらめないでください。

(2) 現役は12月以降に伸びる

7月号でもお話しましたが、現役生はなかなか成績が伸びません。現役生は大学入試の試験範囲の学習が一通り完了する12月以降に成績が伸びるからです。

しかし記述模試は10月、共通テスト模試は11月で終わってしまいます。最後の模試から実際の入試日まで何ヶ月もあるのです。現役生はここからが勝負です。

模試の結果を見て諦めたりせずに、部活や学校行事で培った**藤高プライドを見せてやりましょう**。先生方はいつでもみなさんを応援しています。

成績表を見て・・・

合格可能性判定の“イメージ”と“実際”

×受験生のイメージ

A判定
B判定
C判定
D判定
E判定

○実際



模試判定のイメージは、一般的には左のように、A～E判定が同じ人数と思いがちだが、河合塾全統模試では、難関大学の概ね6割の受験者がE判定。

■ 入試本番に向かう高3生の皆さんへ



■ 現役生は受験当日まで伸びる!

■ 入試本番まで第一志望にこだわって頑張ろう!

3 いよいよ出願の時期です

(1) 藤高生は何校受験するの?

入試を受験するには**1大学 (学部・学科) あたり3万5千円**かかります。たしかに実際に入学するのは1つの大学だけですし、支払う受験料なんて少ないに越したことはありません。しかし一方で、昨年の卒業生たちの中には当初受験を予定していた大学には合格できずに、あとから追加、追加で受験していた生徒が何人もいました。中には20校以上受験してしまった人も6人いました。

調べてみると一般受験の藤高生は平均して**9校受験**していました。どうせ受験するなら最初から計画的に受験した方が、精神面にも体調面でも有利になり、良い結果が期待できることは明らかです。

(2) 先入観に囚われず、他学部にも目を向けよう

文系理系を問わず、昨今は情報・AI系の学科が人気ですが、例えば東京電機大では「情報・AI」に関する研究室が設置されている学科が8学科もあるそうです。「名称に『情報』を冠している学科は倍率が高いので、他の学科もよく検討してみることがおすすめです。」とは東京電機大学の先生のお話です。

山梨大学では、一般的には農学部とされている生命環境学部で、法律・政治・経済・観光を学ぶことができます。名称に惑わされないようにしましょう。

(3) 二部や短大にも目を向けよう

二部 (やフレックスや夜間部など) がある大学では、国公立大学はもちろん、私立大学でも授業料が昼間の学部の半額というところがあります。昼間の学部への編入制度もありますし、浮いた授業料を利用して大学院に進学することもできます。先ほどの東京電機大学の先生の話では「大学院は昼間の学部出身者と同じですので、就職時の最終学歴は同じになります。」とのこと。特に理系は大学院に進学する確率が高いため、**国公立大学や東京理科大学、東京電機大学の二部 (フレックス、夜間主等) はおすすめ**です。

また、愛媛大学法文学部や駒澤大学法学部などは「昼間部も夜間部も、卒業証書には区別がない」とのことです。他の大学も含めて、そういう大学がないかよく調べてみましょう。

ほかには、短大から大学に編入することも可能です。**日本大学短大部（工学部）からは7割の学生が**（日大には工学系の学部が3つありますが）**最難関の理工学部**に推薦で編入できるそうです。その他の学生は日大生産工学部に推薦で編入学するか、ちゃんと勉強して国公立大学に編入しているそうです。編入学率が高い短大としては、北海道國學院短大も國學院大學への編入率が高く、実際に入学した藤高の卒業生もいます。公立では大月短大が国公立大学をはじめとする4年制大学への編入に力を入れています。

(4) 私大志望の人も受験できる国公立大学がないか探してみよう

第1志望が国立大学の人はもちろんですが、私立大学志望者もせっかく共通テストを受験するのですから、自分が受験できる国公立大学があるか探してみましょう。3科目で受験できる国公立大学もたくさんありますし、試験は共通テストのみで、出願するだけという国公立大学もあります。合格を手にしておいてから、私立大学を含めてどの大学に入学するかを決めればいいのです。

(5) 国公立大学は必ず後期試験まで受験しよう

後期試験を受験してきた生徒に聞くと、「教室に数名しか受験生がいなかった」「ガラガラだった」という話をよく聞きます。最後まであきらめない人が合格を手にするのです。

(6) 3月28日からは追加合格が…

例年、国立大学では入学辞退者が出ると追加合格者が出ます。せっかく苦勞して合格した国立大学を辞退する人なんかいるはずないと思うかもしれませんが、みなさんの予想以上に辞退者は多いです。なかには定員の4割以上が入学辞退している大学もあります。追加合格の発表は、3月28日以降に1人ずつ直接電話がかかってきて、入学するかどうか意思確認の上、「入学します」と言った人だけに合格が出されます。

ある大学の人に聞いたところ、その大学では10コールでつながらないと電話を切り、次の人に移るそうです。**追加合格の発表日は遊びに出かけたりせず、必ず待機**していきましょう。**国立大学の追加合格実施率は53%**。あなたの志望大学でも実施されると考えた方がよいでしょう。国立大学が追加合格を出すと、追加合格者は入学手続きをしていた私立大学を入学辞退することになり、するとその**私立大学でも追加合格**を出し…と玉突きで追加合格者が出ることになります。私立大志望者も電話を待って自宅待機しましょう。なお、追加合格者を出しても定員に満たない国立大学では2次募集が行われず。

3 2年生、あなたの番です！ 受験生になっていますか？

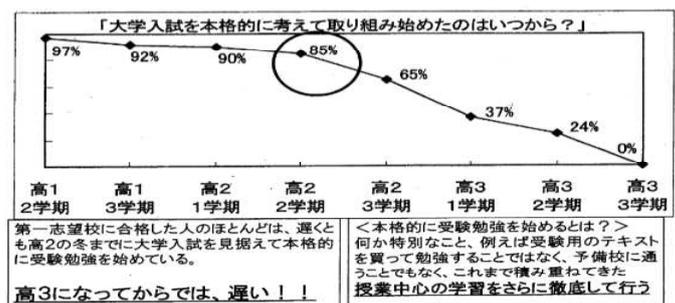
2年生・1年生の中に、受験勉強は3年生になってから受験勉強を始めればいいと思っている人はいませんか？2年生はもうすでに受験生になっていなければなりません。

高2の2学期までに受験勉強をスタート

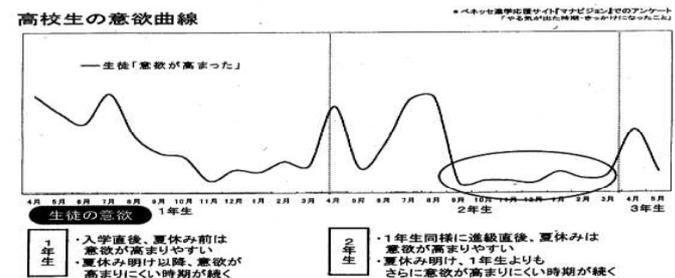
すれば第1志望校に合格する可能性が非常に高くなるのが右図からわかります。一般的には日本全国の進学校で「修学旅行から帰ってきたら受験生だ」という話をしていますが、それはこういうデータがあるからなのです。

そしてこの時期は右下の図のとおり、3年間で最も勉強に対するモチベーションが下がっている時期でもあります。今の時期に受験を意識し始めればライバルにグッと差をつけることができます。さあ、まだスタートしていない人は今日から始めましょう。1年生はあと1年で受験生になるのです。その準備として分からない箇所や欠点を克服し、基礎を固めておきましょう。

いつから「受験生」になれればいいの？



2年生後半期が最も差がつく時期



急に寒くなり、コロナだけでなく、風邪やインフルエンザの流行も心配ですね。体調管理に気をつけて、最後まで第1志望を目指してがんばってください。藤代高校進路指導部一同、3年生を応援しています。